



「明治150年 京都創生フェスティバル」の開催について

平成30年8月31日
京都府政策企画部企画総務課
電話 075-414-4336

今年、明治維新、そして京都府開庁から150年の節目の年に当たります。

明治元年の東京奠都により、多くの人や産業が東京へ移り、京都はかつてない大きな危機に直面しました。そうした中、京都の先人たちは、日本初の小学校や女学校の開校、大学誘致などを通じた人づくりや琵琶湖疏水の建設、西陣織や茶業などの産業振興を行い、京都の発展の礎を築いてきました。

京都府では、この秋から、明治期における京都人の挑戦やイノベーションを振り返るとともに、新たな価値を創出する機会として、「明治150年 京都創生」関連イベントを実施し、そのメインイベントとして「明治150年 京都創生フェスティバル」を10月6日(土)に開催しますので、お知らせします。

記念式典では、人間国宝 京舞井上流五世家元 井上八千代氏による祝舞が披露された後、明治8年に京都の地で創業した島津製作所 代表取締役 上田輝久氏の基調講演、パネルディスカッションを行います。また当日は、京都の大学の研究活動紹介や施設公開、小中高生向けの体験教室のほか、「にぎわい・文化ゾーン」として稲盛記念会館前で、食や特産品、宇治茶BARの出店などもあります。

さらに、10月上旬を中心に企画展示も実施しますので、多くの方にお越しいただけるよう、周知についてよろしくお願いします。

メインイベント「明治150年 京都創生フェスティバル」

日時：10月6日(土) 10時～16時

場所：京都学・歴彩館、京都府立大学、教養教育共同化施設「稲盛記念会館」
(いずれも、京都市左京区)、京都府立医科大学(京都市上京区)ほか

(1) 記念式典

日時：10月6日(土) 13時～15時30分

会場：京都学・歴彩館 大ホール(左京区下鴨半木町1-29)

オープニングセレモニー：祝舞 京舞井上流 五世家元 井上八千代氏

基調講演：「明治150年～伝統技術が育んだ最先端技術、未来への展望～(仮)」

(株)島津製作所代表取締役 上田輝久氏



パネルディスカッション：「産業、文化、産学連携～多角的なイノベーションを生む京都の土壌～(仮)」

パネリスト ^{うえだ}上田 ^{てるひさ}輝久 氏 ((株)島津製作所代表取締役)
^{すずき}鈴木 ^{しげあき}滋朗 氏 ((一社)京都試作ネット代表理事)
^{にしわき}西脇 ^{たかとし}隆俊 (京都府知事) ほか
コーディネーター ^{おおにし}大西 ^{たつひこ}辰彦 氏 (京都産業大学副学長)

申込方法：WEB <http://www.pref.kyoto.jp/meiji150> からお申し込みください

申込締切：9月3日(月)から9月28日(金)まで(先着順)

募集定員：400人

(2) 大学等研究活動紹介・小中高生向け体験教室 10月6日(土)10時～16時

会場：教養教育共同化施設「稲盛記念会館」前(京都市左京区下鴨半木町1-5)

京都4大学(京都工芸繊維大学、京都薬科大学、府立大学、府立医科大学)の研究
成果や歴史などの展示、科学実験の体験、七宝焼体験 など

会場：府立医科大学(オープンホスピタル・看護学科オープンキャンパスと同時開催)

病院施設や陽子線がん治療施設などの公開、公開講座開催

※イベントの詳細は、後日ホームページ等でお知らせします。

(3) にぎわい・文化交流ゾーン 10月6日(土)10時～16時

会場：教養教育共同化施設「稲盛記念会館」前、府立植物園 北泉門前

- ・ 京都の伝統の食のブース(老舗料亭の特別弁当など)
- ・ もうひとつの京都(海、森、お茶の京都、竹の里・乙訓)の特産品のブース
- ・ 宇治茶BAR
- ・ 府内のご当地キャラクターによる野外ステージイベント など

・ ※イベントの詳細は、後日ホームページ等でお知らせします。

(4) 企画展示

- ・ 京都府の誕生、明治の文教施設や近代産業の振興等をテーマとした写真展示と
「もうひとつの京都」写真展(10月2日(火)～7日(日):京都学・歴彩館1階小ホール)
- ・ 特別展示「明治時代の図案のつくり方-京都高等工芸学校の図案教育」(京都工芸繊維
大学)(10月2日(火)～14日(日):京都学・歴彩館1階 京都学研究室)
- ・ 明治期における四大学 ～その歩みと近代京都の発展への貢献～(10月1日(月)～
12日(金):教養教育共同化施設「稲盛記念会館」)